



個人投資家サーベイ

個人投資家の皆様の相場環境に対する意識調査のため、2009年10月16日～10月23日にアンケートを実施しました。ご回答くださった皆様には、ご協力に感謝いたします。誠にありがとうございます。今、個人投資家の皆様が、相場をどのようにとらえているのか、調査結果をまとめました。

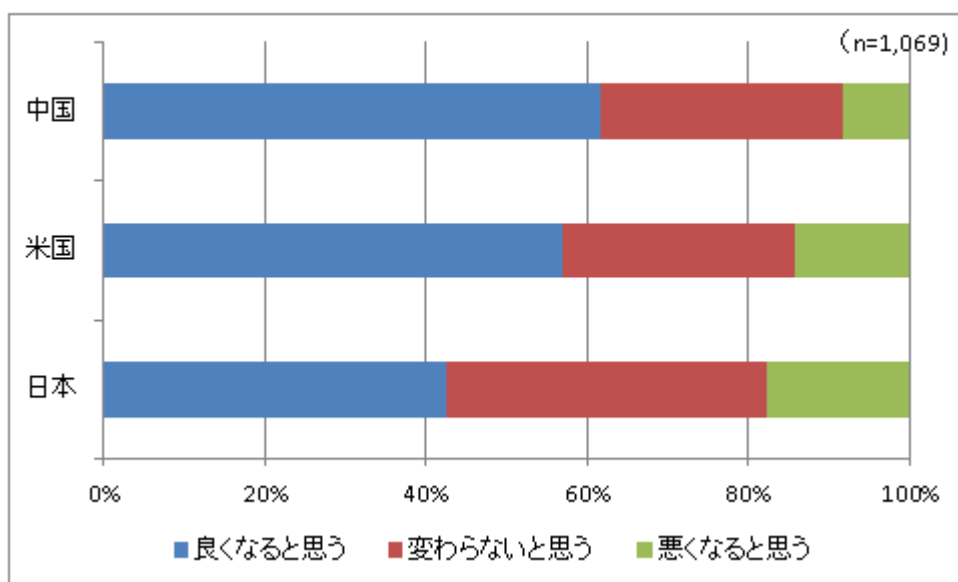
「Monex 個人投資家サーベイ」は、個人投資家の相場環境に対する意識調査として毎月アンケートを行い、その調査結果をまとめたものです。2009年10月に第1回サーベイを行い、月次で公表しております。

■ 調査結果

1 株式市場を取り巻く環境について

(1) 今後3ヶ月程度の株価予想

1.1 今後3ヶ月程度の各国株式市場の予想は各国とも強気



(マネックス証券作成)

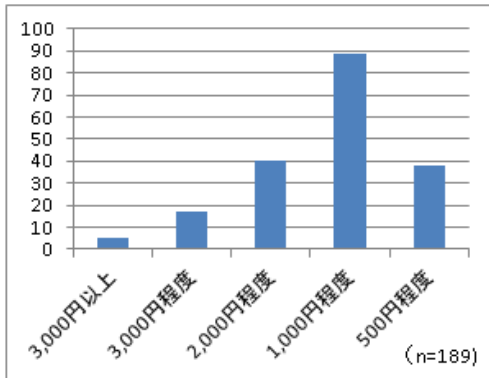
日本、米国、中国とも、「良くなると思う」が「悪くなると思う」を大幅に上回りました。国別に見ると、日本よりも米国、および、中国のほうがより強気という調査結果となっています。

(※DI：良いと回答した%から悪いと回答した%を引いたポイント)

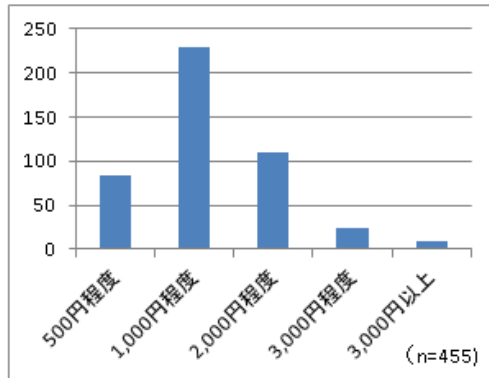


1.2 国内株式市場 今後3ヶ月程度の変化の度合いは1,000円程度

弱気の見方「どの程度下落すると思いますか？」

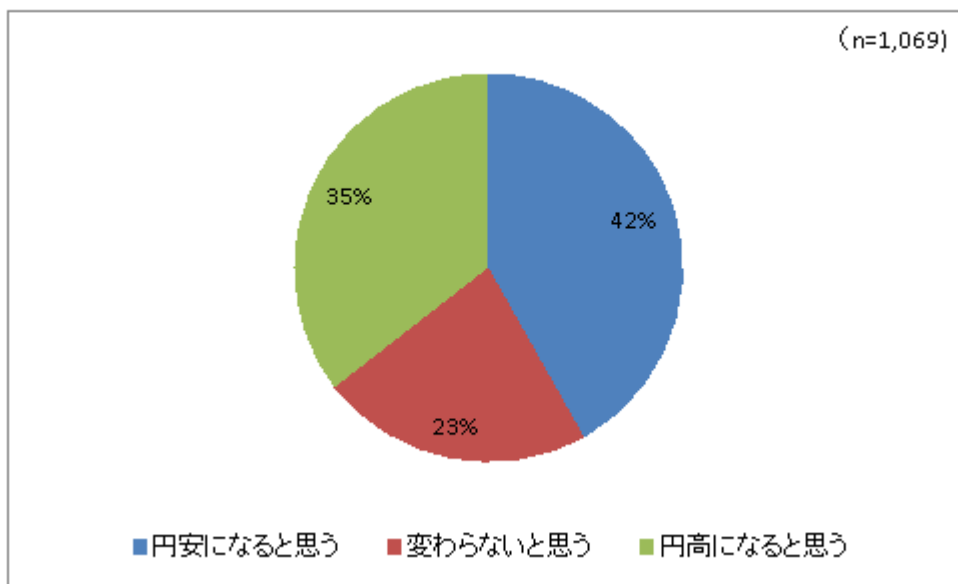


強気の見方「どの程度上昇すると思いますか？」



変化の度合いは、上下それぞれ 1,000 円程度変化するとの見方が大勢です。

1.3 今後3ヶ月程度のドル円相場は「円安予想」が「円高予想」を若干上回る



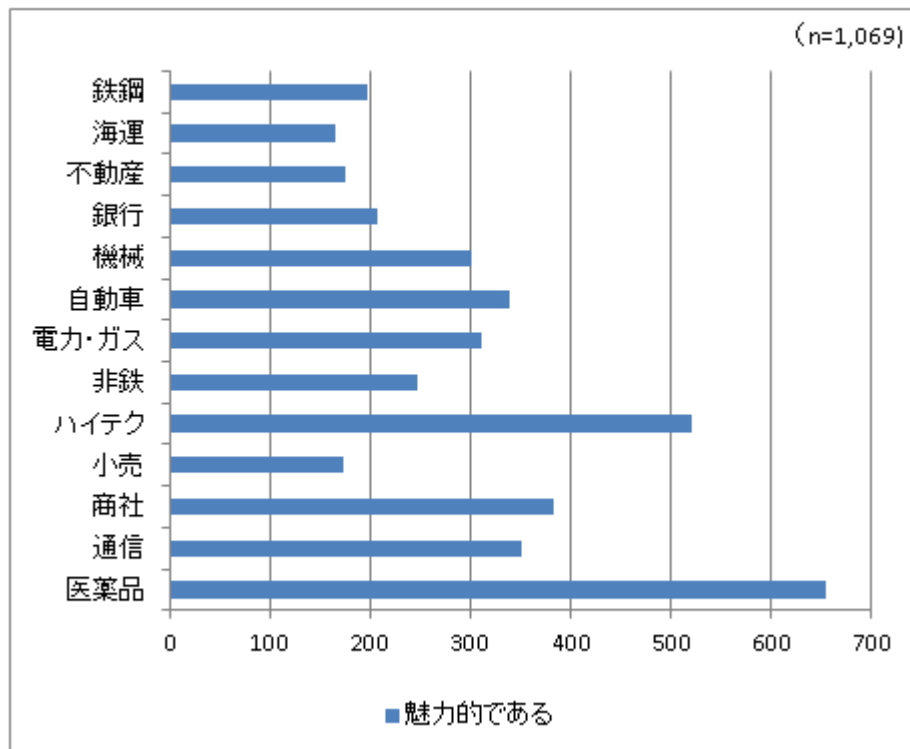
(マネックス証券作成)

円安を予想する声のほうが若干大きいですが、円高予想も 35%程度あります。



2 日本の株式市場について

2.1 日本市場の各業種に対する今後3ヶ月程度の見通し



(マネックス証券作成)

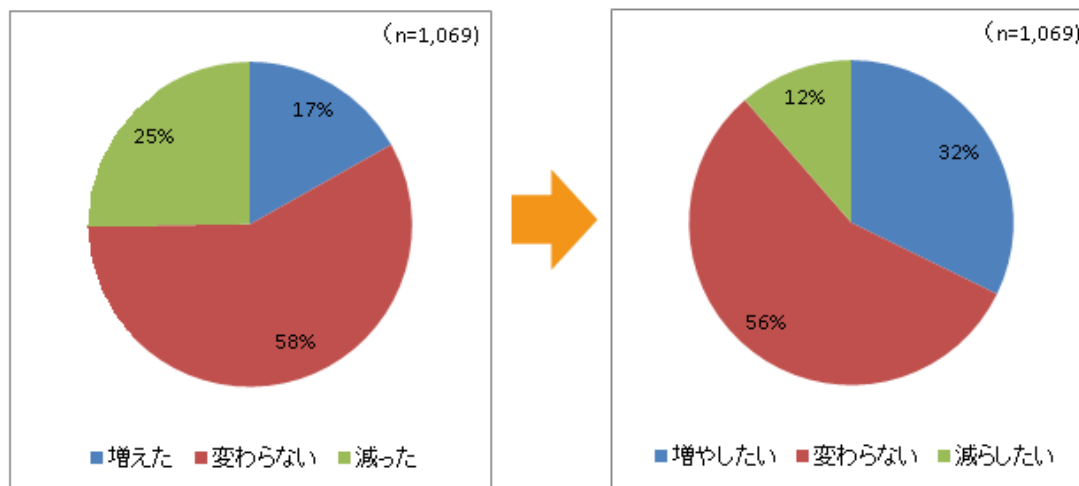
魅力あるセクターとして「医薬品」「ハイテク」をあげる人が多く見られます。



3 お客様の日本株取引について

(1) 今後3ヶ月の投資意欲について

3.1 過去3ヶ月と今後3ヶ月の投資意欲の比較



過去3ヶ月では売買頻度が「減った」と回答した人が「増えた」と回答した人の数を上回りましたが、今後3ヶ月では売買頻度を「増やしたい」とする人のほうが「減らしたい」人よりも多くなっています。



■ 総括

最近、世界の株式市場は3月の大底から大幅に上昇したため高値警戒感を指摘する声も聞かれますが、今回のサーベイにおいて個人投資家の方々が、日米と中国の株式市場に強気スタンスであることがわかりました。大変貴重なデータだと思います。強気見通しの順に、中国>米国>日本となっており、株価上昇率で出遅れ感のある日本よりも潜在成長力の高さを重視していると思われる点は興味深いところです。また、日本株への強気派も弱気派も、向こう3カ月ではそれぞれの方向に1,000円程度動くイメージをお持ちのようです。

また、円/ドル相場に対する見方は、円安予想が多いものの過半数ではなく、円高予想と二分されていると言って良いでしょう。

魅力あるセクターは、1位が医薬品、2位がハイテクでした。医薬品がトップだったことには少し意外感がありますが、最近のインフルエンザ関連銘柄への期待が背景にあるのかもしれません。ハイテクが2位なのは、日本の技術力に対する信頼感や期待が強いことを反映しているためでしょう。

また、大変心強く思いましたのは、今後は売買の頻度を増やしたいとの回答が多かったことです。株式市場が効率的に機能するためには、市場参加者の売買意欲が高まることが非常に重要です。市場参加者数や売買高が増えて流動性が高まることで、円滑で適正な株価形成につながり、自ずと市場は活況を呈してくると考えられるからです。

今回のサーベイでは、個人投資家の方々が、株式市場に冷静かつ慎重でありながらも先行きに明るい見通しを持っておられることがわかりました。また、円/ドル相場の見通しが分かれていることは、個人投資家の方々が雰囲気流されることなくご自分の見通しを持たれていることを示していると思います。

この度は、皆様のご協力により、大変貴重なデータを作成することができました。心より御礼を申し上げます。

(マネックス証券 チーフ・ストラテジスト 羽賀 誠)



■ 調査の概要と回答者の属性

調査方式： インターネット調査
 調査対象： マネックス証券に口座を保有している個人投資家
 回答数： 1,069件
 調査期間： 2009年10月16日～10月23日

【性別】

| 男性 | 女性 |
|-------|-------|
| 80.2% | 19.8% |

【年齢】

| 未成年 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70歳超 |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 0.7% | 8.4% | 33.0% | 28.1% | 15.4% | 10.7% | 3.6% |

【金融資産】

| 500万未満 | 500万 ～1000万 | 1000万 ～2000万 | 2000万 ～5000万 | 5000万 ～1億 | 1億以上 |
|--------|----------------|-----------------|-----------------|--------------|------|
| 39.8% | 21.9% | 18.1% | 15.1% | 3.5% | 1.6% |

【売買頻度】

| デイトレ | 週に数回 | 月に数回 | 数ヶ月に1回 | それより少ない |
|------|-------|-------|--------|---------|
| 4.7% | 12.7% | 28.9% | 29.3% | 24.5% |

【株式投資のご経験】

| 1年未満 | 2年～5年 | 5年～10年 | 10年以上 |
|-------|-------|--------|-------|
| 14.5% | 34.3% | 25.4% | 25.8% |

本情報は当社が実施したアンケートに基づいて作成したものです。

- ・ 本情報は売買のタイミング等を反映したのではなく、また示唆するものではありません。
- ・ 当社は記載した銘柄の取引を推奨し、勧誘するものではありません。
- ・ 当社は本情報の内容に依拠してお客さまが取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。
- ・ 銘柄選択や売買タイミングなどの投資にかかる最終決定は、お客さまご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

マネックス証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号
 加入協会：日本証券業協会、（社）金融先物取引業協会